



物価高騰等の職人の置かれた状況に理解求めデモ行進

建設国保の育成・強化へ

来年度予算確保へ運動開始

ハガキ・議員要請を

全建総連は七月七日に東京・日比谷公園大音楽堂で「全建総連七・七賞金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」を開催し、四十八県連・組合から千九百二十六人の仲間が参加しました。各政党から激励の挨拶を受け、厚生労働省・国土交通省に要請を行うと共に、夏の集会では更に四年ぶりととなるデモ行進を行い、要求実現に向けアピールしました。

【全建総連発】

宮城県連と徳島県労から議長団を選出。主催者代表で挨拶した中西委員は、「円安、コロナ禍、ウクライナ情勢を受け、物価高騰が止まらない。実質賃金は十四ヶ月連続で減少し、景気の失速が懸念される。物価高騰から仕事と暮らしを守るため、建設国保の育成・強化をはじめとした諸要求実現に向けて、来年度概算要求に、必要額をなんとしても盛り込ませなければならぬ。」

また、今国会の情勢について、五年間で四三兆円の防衛費を確保するための財源確保法が成立したことに触れ、「安保三文書の改定を含め、専守防衛やGDP一%枠など、日本が敗戦の中から積み上げてきた防衛政策の転換に、大きな危惧を感じている」と言及しました。

来賓挨拶では、自民、立憲民主、推進、公明、国民民主、共産、社民の各政党代表から激励を受けました。基調報告で勝野書記長は、建設業従事者数の減少について「大工職は二十年前と比べて半減。全国紙では、人手不足で現場で不具合が生じてい

秋の拡大「準備」月間スタート

春の拡大月間(仲間を増やす)に引き続き7月から秋の拡大準備月間中です。身近な新入職者や税金申告・労災保険加入などで悩んでいる組合未加入者を、ぜひ支部まで紹介してください。ぜひ協力をお願いします。

【大建労本部】

今年十月から開始が予定されているインボイス制度については、「引き続き制度の見直し・延期を求めていく」と示すと

省は、短い工期や労務費を削るダンピング競争という業界のあり方を根本から見直し、元請が契約した賃金が削られることなく現場従事者に行き渡る方策を作ろうと、議論を進めている。来年の通常国会での法改正に向けて、大きく運動を進めていきたい」と述べました。



決意表明に立った全国青協役員から仲間へ訴え

改正マイナンバー法については、「保険証の廃止は、建設国保の保険者の機能を喪失させるもの」としながら、全建総連で取り組む「保険証の交付存続を求める署名」(六〇万人署名)の十月提出に向けての取り組みでは、「皆さんで強めていただきたい」と訴えました。

QRコードで友だち登録

大建労LINE開設

大阪建設労働組合では「LINE(ライン)」の公式アカ



大建労 QRコード

ウントを取得しました。LINEのメッセージ機能を通じてみなさんに行事のご案内など組合にかかわるあらゆる情報提供を行なっていきます。

LINEを利用されている方は、使っているスマートフォンでQRコード(上)を読み取ればLINEの友だち追加画面に推移しますのでぜひお友だち登録をお願いします。

拡大学習会開催

【大建労・松原支部】

七月九日(日)午前九時から、松原市民ふるさ



とびあぷラザ二階会議室で、六車支部長を講師に役員六人、本部二人の参加で拡大学習会開催。二グループに分け、それぞれが拡大で大切なことを三つと、自分の長所を生かした拡大行動を提案し、意見交換を行いました。その後グループの代表者が報告を行い、全体で共有しました。また、予め準備していた大建労の事業内容についての質問に、各自二分間で専門的な基礎知識や考え、発想力で説明し、足りない部分

国会議員要請

【住吉・中野昭司】

七月十三日(木)三時に住吉支部から北岡さん



同時に建設アスベスト被害者救済を求める賛同署名要請も行いましたが「党と話し合ってお答えします」と返事を頂きました。また、大阪万博の内容には関心が高く二年後に開催されると思うと、とても心配である」と述べました。

港も議員要請

【港・竹原勝】

推新の会衆議院議員、井上英孝氏の自宅を伺い話すことができました。



「推新の会へ相談し返事をします」とお答えいただきました。

VOICE

関東大震災から100年、豪雨や地震の多発など、自然災害のリスクが高まっています。岸田政権は防災への備えに熱心だ。▼政府の23年度「防災白書」は、100年前に比し自然災害のリスクは高まっていると指摘している▼日本の年平均気温は100年で1.3℃上昇し、これに伴い全国的に大雨や短時間強雨の発生頻度が増加。▼大規模地震の切迫性も強調している。首都直下地震や南海トラフ地震等の大規模地震や火山噴火の発生が近い、と想定されている。特に南海トラフ地震は30年以内の発生確率が70〜80%に高まっている▼「我々は、今後さらに高まる自然災害リスクと正面から向き合い、将来予測される被害を回避・軽減するために、あらゆる努力を行うことが求められている」と白書は強調する。しかし、政府は本気で向き合っているのだろうか▼23年度の防災関係予算は1.6兆円で前年度の半分近くに減っており、防衛予算(6.8兆円)の4分の1未満である。防災は一般会計歳出総額の1.4%しかないが、防衛は約6%を占めている▼災害の発生状況により年によって防災予算に多少の増減があっても、災害は確実に襲来し、そのリスクは高まっている。人の力で事前に回避できる戦争の準備よりも、防災に予算をかけるべきなのは自明の理である。

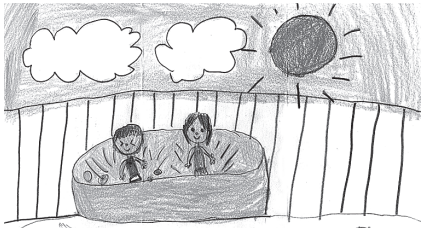


シニア集まれ！悠生会見学会

【大建労・本部】
日時 十月三日(火)
集合 大建労本部事務所
70歳以上の組合員を
対象に見学会を企画
いたしましたので、ふ
りつて参加下さい。
行先 淡路島
参加資格 70歳以上の

組合員
参加費 三〇〇〇円
申込 所属支部を通じて
申込 定員が四十人なり
締切 定員が四十人なり
次第受付終了

関西2府4県内のコー
ナンPRO・WORK
& TOOL全店
3%割引
コーナンPRO
WORK・TOOL



ふんわりと応募を

お絵かきコンテストに 作品をお寄せください

青年部

毎年お子さんに参加い
ただしている「ちびっこ
お絵かきコンテスト」。今
年のテーマは「働くお父
さん・お母さん・おじい
ちゃん・おばあちゃん」と
決めました。

【募集要項】
テーマ 働くお父さん・
お母さん・おじいちゃん・
おばあちゃん
参加対象 組合員のお子
さん・お孫さん(小学生以
下)
用紙 ハガキ・A4まで
表彰 最優秀賞一点優
秀賞五名、青年部長賞一
点
賞品 最優秀賞(五千円
分のクオカード)、優秀賞
(同三千円)、青年部長賞
部

断熱施工実技研修会 開催のお知らせ

脱炭素社会の実現に向
けて、昨年の六月に建築
物省エネ法が改正され、
住宅を含めた全ての建築
物が二〇二五年度に省エ
ネ基準の適合が義務付け
られることになりました。
二〇二五年度の省エネ
基準の適合義務化に向け
て、正しい断熱施工が重
要になります。正しい方
法で断熱施工、気密確保
がされないと設計通りの
断熱性能を発揮すること
ができません。そうした
ことから、国交省が大工
技能者に正しい断熱施工
を習得する研修事業を行
なうことになり、全木協
が実施団体として研修を
実施することになりました。
省エネ基準の適合義務

法で断熱施工、気密確保
義務化への備えとして、大
工技能者に床・壁・天井
の部位ごとの断熱方法・
気密確保等について講師
の指導のもと、正しい施
工を習得、断熱施工にか
かわる疑問や不安を解消
する目的で今年度も大建
労とJBN大阪の共同で
研修会を開催します。申
込はなるべくQR
コードからお願いします。
お問い合わせは大建
労本部・匹田まで(〇六
六六三二二八七五)



申し込み
QRコード

法律相談Q&A

2023.8.16

Q 父が亡くなり、私と弟
の2人が相続することにな
りました。ただ、弟は結婚
するときに父に家を買って
もらっているのですが、私
は何ももらっていません。
その分について、遺産を分
ける際に調整されないの
でしょうか。

A 相続は、基本的には被
相続人が亡くなった時点の
財産について、法定相続分
に従って分けることになり
ます。しかし、被相続人が
生前、一部の相続人にお金
を贈与して
いたような
場合、相続
人の公算を
計るために、民法903条
で「特別受益者の相続
分の割合を調整します。金
など、子供が世帯を持つ
その分を差し引いて今回の

相続人の一人が生前に 贈与を受けていた場合

特別受益とは、結婚・養子縁組の
を足した上で相続分を計算
し、特別受益を受けた者は
受益の主張が、できなくなり
ましたので、ご注意ください。

特別受益者とは、被相続
人から遺贈を受けたり、生
金の贈与、高等教育の教育
費などが特別受益にあたる
可能性があります。

特別受益者の相続分は
(遺産総額×特別受益)×
相続分÷特別受益

皆に教えよう 組合メリット

月4百円の助け合い 組合共済で各種給付金が

共済制度は組合員同士
の助け合いによって成り
立つ給付制度。掛金は月
4百円で組合費に含みます。
給付内容
・結婚祝(本人)、出産祝
(本人・配偶者)、成人祝
(本人)：1万5千円
・就学祝(子どもの小学校
入学時)：1万5千円
・優待見舞給付
・火災見舞：3万円
・風水害見舞：5千円ま
たは3万円
・組合行事での組合事故
見舞い給付
・死亡給付(本人)：3万
30万円
・配偶者・家族死亡給付
・老齢脱退、脱退給付など
※給付には、事由発生1
年以内の申請が必要脱
退老齢脱退給付除くで
あり、組合費の完納など
条件があります。組合費
滞納にご注意。

滞納を
注意
組合に

未加入者に 伝えて下さい

大阪建設労働組合
(だいいけんろう)は
建設現場で働くみな
さんのための組合で
す。
全国で62万人以
上、大阪で1万2千
人の仲間が加入して
いる、建設労働者の
いのちと暮らしを守
る、一人でも入れる
労働組合です。
組合員を増やし、
地域や自治体への影
響力を強めること
によって、仕事やく
らしをよくする制度、
政策などを実現する
ことができます。
春秋には仲間を増
やす組織拡大月間に
取り組んでいます。
あなたの身近な建
設現場で働く組合未
加入の方々に、ぜひ
「だいいけんろう」の
存在を伝えてあげて
ください。
ご協力をお願いします。



持続化給付金の申請サポート会も開催しました

全労済・労金や お店とも提携

●くみん共済COO
P(全労済)の共済制度
火災共済、交通共済、マイ
カー共済など。
●ろうきん提携ローン
住宅ローンやカーライ
フローン、教育ローンや
不意の出費に対応する
「マイプラン」ほか、施主
向けの住宅ローンも。

青年・シルバー 女性交流の場も

家族で参加できる体
育祭や釣り大会、若者

税金対策や不払い相談 仕事暮らしフォロワー

組合事業

■大建国保
■労災保険 現場でケガ
をした時に備えて就労形
態に合わせた加入を。
■税金対策 申告相談会
や記帳講習会、一括申告
で税金対策もバッチリ。
■仕事や暮らしの悩みを
解決するために 賃金や
現場の材料置き場の火

代金の不払いにあったと
きも、解決に向けて親身
にアドバイスします。ま
た毎月第三木曜日、弁護
士による法律相談会を開
催要約、中止の場合も
あり。
■休業損害証明 交通事
故の被害にあった場合、
休業損害請求の基となる
証明を組合がします。
■建設工事総合補償制度
現場や材料置き場の火
災や自然災害、盗難など
の被害を補償する保険。
■賠償責任総合補償制度
工事の遂行中、または
工事をした箇所が原因と
なって他人にケガをさせ
たり、他人の物を壊して
しまった場合、法律上の
賠償責任を負って支払う
べき賠償金や裁判になっ
たときの弁護士報酬など
の支払いに備える保険。
■資格取得・建設業許可
作業主任者講習会、二級
建築士受験講座などの講
習会開催、技能検定など
講習会案内も資格取得
をお手伝い。資格取得
の報奨金も。耐震診断
員の登録と耐震診断の紹
介、仕事に関する制度の
周知・学習会の開催など。
・建設業の許可登録手
続きも援助します。求
人情報アレホサービス
を行なっています。